

# 咬合と咬合器と顎関節症

顎関節症は咬合由来だという意見と、咬合由来ではないという2つの学説が現存する。我々歯科医師は仕事のパイを広げる意味においても顎関節症は咬合由来であると確信している。また、読んで字のごとく顎の関節の病気であることは事実である。咬合を知らない一般医や心理学者が顎関節症は咬合由来ではないという以上そこにはそれなりのエビデンスがあるのかも知れない。これに対して咬合を専門としている歯科医師は「顎関節症」は咬合由来であるという証明をすべきである。そのためには、まず正常な咬合とは如何なるものかを知る必要がある。

近年、CTやMRIなどの画像診断の普及により顎の関節の位置はある程度正確に診ることが出来るようになり、顎頭安定性を視覚的に診断出来るようになってきた。しかし、それを模型上で診査、診断、治療を行うためには咬合器が必要である。従来の咬合器には構造的に大きな問題があり正常な咬合位を知ることが出来なかったし、正確な生体の運動を与えることが出来なかった。今回、私が開発したKEN.Articulatorを使用して私の咬合の考え方と顎関節治療の方法を紹介する。

## 講師紹介

大阪府大阪市開業 **スワケンジ 諏訪兼治 先生**

**略歴** 1949年 熊本生まれ  
1979年 岐阜歯科大学卒業  
1980年 大阪にて開業

### 【役職】

・朝日大学非常勤講師・N.B.総義歯研究会会長・日本補綴学会会員

### 【論文】(日本補綴学会論文発表)

- クリアトレーを用いた部分床義歯の被圧縮を考慮した総義歯の印象法
- 個人トレーを用いて部分床義歯の残存歯と欠損粘膜を異なる印象材により印象する方法 日本補綴学会107回
- 顎関節症の下顎位修正による治療法 日本補綴学会108回
- 顎頭位診断を有する咬合器の開発 日本補綴学会112回
- 咬合器上での顎運動の簡便な再現方法 日本補綴学会116回



### 【著書】(医歯薬出版)

- 一補綴臨床一**
  - ・総義歯治療のパラダイムシフト (Vol.33 No.1)
  - ・総義歯作成における印象の目的と操作原則 (Vol.33 No.2)
  - ・選択加圧印象実践の為の理論と操作原則 (Vol.33 No.3)
  - ・選択加圧辺縁診査・印象採得用トレー上顎総義歯 (Vol.33 No.4)
  - ・選択加圧辺縁診査・印象採得用トレー下顎総義歯 (Vol.33 No.5)
  - ・クリアートレーによる総義歯難症例への対応法と部分床への応用 (Vol.33 No.6)
  - ・残存歯と粘膜の複合した部分床義歯の印象の変形防止 (Vol.34 No.2)
  - ・顎関節症患者の顎頭位を正確に診断できる咬合器の開発 (Vol.38 No.3)
  - ・KEN.Articulatorを使用した顎関節症の治療法 (Vol.38 No.6)
  - ・科学的根拠に基づく総義歯治療 (補綴臨床 別冊)
- 一歯界展望一**
  - ・KEN.Articulatorの開発 (Vol.114 No.4)
  - ・TMD症例へのKEN.Articulatorの応用 (Vol.114 No.5)
  - ・顎関節症患者へのKEN.Articulatorの応用 (Vol.114 No.6) 他

## 日時

平成24年  
**12月2日(日)**  
午前10時～午後5時

## 会場

**タカラベルmont大阪本社 会議室**

〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-1-1  
(地下鉄) ○堺筋線または長堀鶴見緑地線「長堀橋駅」6・7番出口より徒歩約3分  
○堺筋線または千日前線「日本橋駅」2・6番出口より徒歩5分  
○御堂筋線または長堀鶴見緑地線「心斎橋駅」6番出口より徒歩7分

協賛 タカラベルmont株式会社

定員 50名 ※定員になり次第、締め切らせて頂きます。

受講料 同窓会員…………… 8,000円  
同窓会費未納者 非会員 当日申込者…………… 10,000円 } ※昼食代含む  
コ・デンタルスタッフ…………… 5,000円

申込方法 申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にてお申込み下さい。受講料の入金を確認次第、受講票をお送りします。なお、キャンセルの場合、お振込み頂いた受講料は返金いたしません。

振込先 十六銀行穂積支店(普通)235956 朝日大学歯学部同窓会

申込問合せ 〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積1851 朝日大学歯学部同窓会事務局  
TEL・FAX 058-327-1984(午前9:30～午後4:30 土日祝日を除く)  
朝日大学歯学部同窓会HPでもご案内しております。http://www.aud-alumni.jp/



日本歯科医師会生涯研修認定 生涯研修カードをご持参下さい。

## 2012年度 朝日大学歯学部同窓会学術講演会受講申込書

第 <b>3</b> 回	フリガナ		出身校	大学
	氏名			昭和・平成
自宅	〒		職業	
		TEL( ) -		
勤務先	〒		勤務先名称	
		TEL( ) -		

キリトリ線